

# 齊藤一信議員

危険老朽空き家対策事業について

議員

①富山県滑川市では、寄附を受けた家屋を市において取り壊し、その後は地元町内会が管理しているが、笠岡市ではどうか。

②災害に強い街づくりのために横断的な組織の立ち上げがまず必要であるが市長の考えをたずねる。

市長 ①通常寄附の申し出については、断っているが、公益上必要性がある場合等成等を検討している。

②空き家の適正管理に関する条例制定を検討しているが、こうした取り組みが着実に進められるよう、関係各課による対策チームの立ち上げを考えている。

ドクターへりの市内にある離発着場の公示について

議員 今後の防災の観点から市民に対する情報発信が重要と考えるが、いかがか。

市長 通常、市民には公表していないが、今後必要な状況も想定されるので、消

A E D の コンビニ 設置について

議員 ①市が管理するAEDの設置状況をたずねる。

②市内のコンビニへ設置していく考えはないか。

市長 ①現在、市庁舎を含め合計46台設置している。

②今後設置に向けて取り組んでいきたい。

防災士資格取得に対する助成金について

議員 防災士資格の受講料の助成についての考えをたずねる。

市長 既に防災士資格取得の助成を行っているが、今後も資格取得支援を継続していくことを考えている。

# 奥野泰久議員

学力低下について

議員 ①学力低下の実態をどのように把握しているのかたずねる。

②低下の問題をどう考えているのかたずねる。

教育長 ①平成24年度の岡山県の調査では、社会科の基礎問題を除いて全ての教科において基礎、活用ともに県平均を下回っており、

全ての学校に共通する課題

防本部のホームページでの公表等を考えている。

ほかに★防災の学校教育★

市内の災害状況と対策について質問しました。

は、基礎的な知識・技能の習得にあると考へていて。現在、学習指導要領で定められた指導内容を子供が確実に習得することを最重

要課題と考え、学校と連携しながら対策に努めている。

②まず基礎的な知識・技能の習得を確実に指導できるように、教師が指導力を向上させることであると考えている。

議員 どのように教師の指導力向上を見ていくのか。教育長 校内研修、計画訪問等を通じて、教師の指導力を適宜審査していくことを考へていて。

登校児童への対応を一層充実させていくことを考えて

いる。

病院経営について

病院事業管理者職務代理者 病院事業管理者職務代理者として、経営者として今後の方針をたずねる。

呼吸器内科等の新設をはじめとする医療の質の向上による経営の改善を考えている。そしてさらに病院のあり方検討委員会において、

今後のビジョンを明確にして経営方針を定めていきた

議員 特に小学校での不登校が問題視されているが、フリースペース等との連携支援はどうにしているのか。

運営する笠岡市教育相談室、笠岡市教育支援センターを中心に、民間施設フリースペースとも連携して行っており、これらの機関と深い連携を図りながら、不

い。



# 不登校について